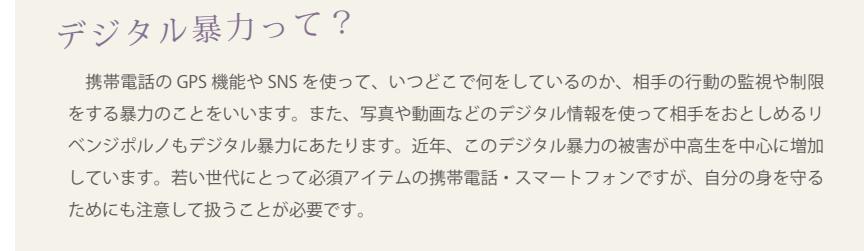
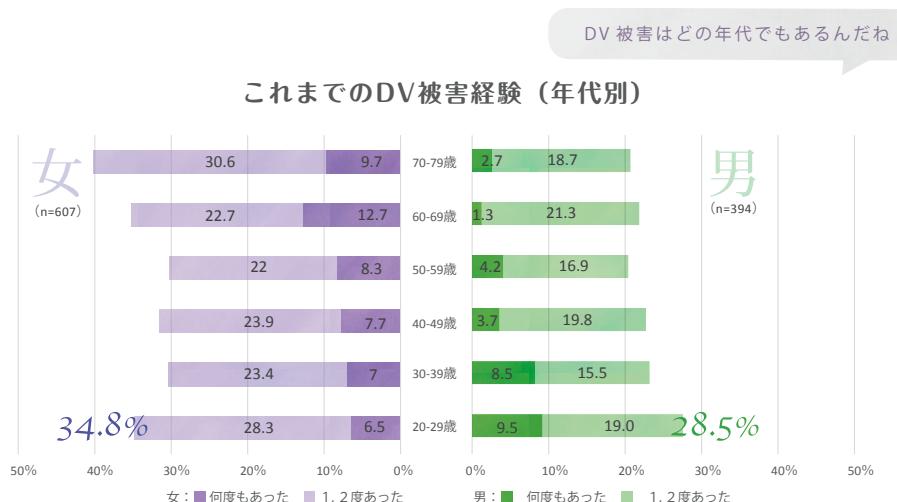
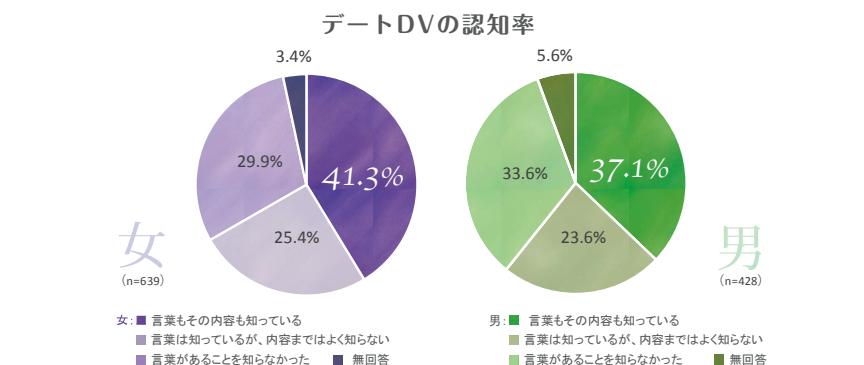




年齢によってDV被害経験に違いはあるのでしょうか。DV被害経験を年代別に確認すると、「何度もあった」「1, 2度あった」の割合が最も高いのは、女性では70代、男性では20代となります。女性は、どの世代も30%を超えており、20代では34.8%になっています。男性は、年代が下がるにつれて「何度もあった」の割合が増加傾向にあります。男性を含め、若者の間でDV被害が広がっているといえるでしょう。



「DV」は配偶者等からの暴力のことをいいますが、なかでも、交際している相手からの暴力、恋人間で起きるDVのことを「デートDV」といいます。この「デートDV」という言葉は新しい言葉で、ここ数年で大きく注目されるようになりました。



デートDVの認知は広がっており、「言葉は知っている」人は2010年では半数未満であったのに対し、2014年には男女とも6割以上となっています。「言葉も内容も知っている」の回答割合を見ても、女性では約6ポイント、男性では約10ポイント高くなっています。

この5年間で知っている人が過半数を超えました

